



東京會工會だより

No.19

平成29年4月20日発行 東京會工會事務局 埼玉県久喜市久喜本764-8 田中健一(42E) TEL 0480-21-6006

母校を訪問して思う

東京會工會会長

田中健一
(42年E卒)



春たけなわの今日この頃、会員の皆様ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より会運営にご協力ご支援を頂きありがとうございます。

さて、話は小さくなるかもしれませんが、私達四十二年電気科卒の同級生が昨年十月、二年ぶりに東山温泉で同級会を開催しました。開催を前に幹事の私に学校訪問をしたい、との提案がありました。四十年機械科卒の先輩方も学校訪問を実施したことを伺っていたので、早速母校の山内教頭先生に連絡。訪問時間を指定して頂き、訪問当日は二瓶校長先生、菊池先生や電気科の先生方大変お世話になりました。ありがとうございます。

今回は六名で訪問させて頂きました。卒業後初めての母校訪問という人もおり、学校の変わりように驚いていました。最初に見せて頂いたのが「鶴翔会館」。母校創立百周年記念事業として、同窓会が松江講堂跡地に平成十四年十月二十二日同窓会館「鶴翔会館」を竣工。平成十七年に福島県に寄贈されました。会館は一階が合宿所、二階は同窓会事務所と資料室になっています。資料室には、書や絵画、漆器や陶器など貴重なものが展示保管されています。そのほか母校や本郷分校の過去の資料なども保管されています。しかし、平成二十三年の東日本大震災で陶器などが一部壊れてしまったそうです。県立福島博物館によって修復されたものもあるようです。震災後、貴重なものは鶴ヶ城近くの福島博物館に移設展示されているそうです。

今困っていることは、まだ整理されていないものが沢山あり、人手がなくて手つかず状態にあるそうです。二つの資料倉庫を覗かせて頂きましたが、本当に沢山のものがありました。私達が学芸員のような技量でも持ち合わせなければお手伝い出来るのでしょうか。ただ一週間そこらで片付く量ではなかったですね。もう一つは資料室の空調代が高くて通年で運転出来ないそ

うです。県からの費用割り当てが少ないそうです。書や絵画は高温多湿を嫌いますからなんとかしたいものです。私一人の力では手も足も出ませんが、同窓生皆の力があれば、担当している先生方の力になれるのではないかと思います。

次に見させて頂いたのが「松江春次記念館」です。松江氏は昭和十四年機械科新設のために私財三十三万円の大金を寄付された方ということは皆さんご存じの事と思います。この記念館は、機械科実習棟の建て替えに伴い、建物面積が少なくなるため既存設備をそのまま移設することが出来ず、使用していない松江春次翁寄贈の八台の工作機械を破棄することとなりましたが、松江氏の偉業を後生に伝えていくためにも保存が必要と同窓会や機友会が中心となり保存活動をすすめ、平成二十五年十月十九日に落成しました。現在旋盤三台などが保存されています。内部は窓越しに外から見る事が出来ます。最後に私達が学んだ電気実習室です。設備の配置や機材の保存箇所は変わ

っているものの、懐かしい実習室でした。実習室や廊下を見て感じたのですが、私達が学んでいた頃のように綺麗でした。トイレを含めて生徒が清掃しているようです。余談ですが、私の自宅近くにある総合高校の文化祭に行ったことがあるのですが、教室廊下に団子のような綿埃が沢山あり、びっくりして帰ってきたことを思い出しました。会工生は頑張っていますよ。

現在の母校は、建築インテリア科(A)・セラミック科学科(C)・電気科(E)・情報技術科(J)各一クラス。機械科(M)二クラスで生徒数は七十四名です。そのうち女子生徒が一四九名二十・九%を占めています。特にA・C科だけで一六名も在籍しています。私達の頃は本郷分校や産業科を含め十二科千五百名程の生徒が在籍していたのに寂しいです。もう一つの驚きは修学旅行の際自分で荷物を持たないことです。校内に大型トラックが入ってきたので何事か確認したら、修学旅行生の荷物を引き取りに来たとの事でした。旅先の宿まで運んでくれるのだとか。帰りももちろんトラック輸送です。廊下には大きなキャリアケースを持った生徒が積み込みの準備をしています。時代が変わって来ていることを痛感させられました。

皆さんも是非母校を訪問してみたいかがでしょうか。建物内に入る場合は事前に学校と確認をとられた方が良いでしょう。建物内に入らなくとも見れるところもあります。特に休日是不審者と見られ、パトロール警官に呼び止められることもありますので注意して下さい。また、平成十七年三月から東京會工會で植樹を始めた桜も大きくなりました。四月下旬には見事な花を咲かせるでしょう。

「東京會工会だより」十九号によせて



会津工業高等学校 教頭

山内 秀治

東京會工会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。常日頃から本校の教育にご協力頂き、厚く御礼申し上げます。会津工業高校も創立百十四年から百十五年に移り変わろうとしています。

ここ数年、本校においては耐震改修工事や大規模改修工事が集中して行われ、工事音など騒がしい中、あまり良いとは言えない学習環境での授業や学校行事を余儀なくされてきました。

例えば、平成二十六年度では五月に理科実習棟耐震改修工事(二期)竣工、一月に理科実習棟耐震改修工事(二期)竣工、二月合宿所(鶴翔会館)外壁工事竣工。平成二十七年では六月に北三棟大規模改修工事(一期)竣工、一月に管理教室棟(本館)耐震改修工事(二期)竣工、三月に北三棟大規模改修工事(二期)竣工、同じく三月に格技場・会工会館大規模改修工事竣工。平成二十八年では十月に理科実習棟耐震改修工事(二期)竣工、十一月に管理教室棟(本館)耐震改修工事竣工というよう具合です。

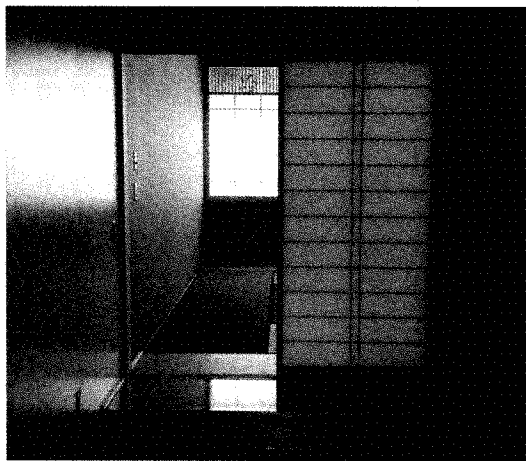
しかし、こうした工事もうやく終了し、再び静かな落ち着いた環境の中で生徒も授業に取り組み事ができるようになってきたところです。今回、北二棟は大規模改修工事の結果大変きれいな状態になりました。特に三階部分は和室が整備され、今まで暗

くてあまり利用されない状況でしたが、今後は茶道同好会を始めとして大いに活用されるのではないかと期待しているところです。

次に、平成二十八年度の本校の様子を若干お知らせいたします。平成二十七年度は文化祭が開催され、多くの方に来場頂いたところですが、平成二十八年度はローテーションにより、十月十九日(水)に体育祭が行われました。快晴の青空の下、開会式、パン食い競争、二人三脚、借り物競走、障害物リレー、大縄跳び、応援合戦、騎馬戦、綱引き、部対抗リレー、科対抗リレー、閉会式と様々な競技が繰り広げられました。



機械科科務室 2F



和室 3F

整然とした、しかもさわやかな雰囲気とともに、若者らしい活気やユーモアあふれる催しとなり、もし一般の観客がいればさすが会工生と言われるであろう立派な内容だったと思います。

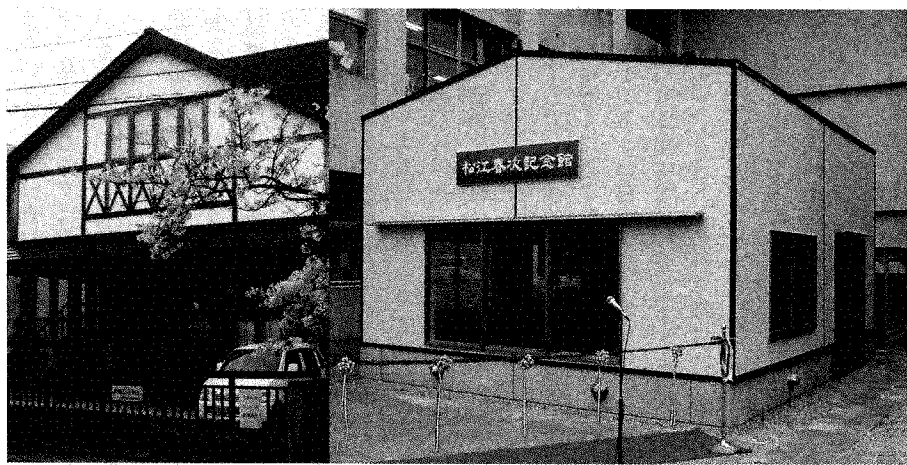
また、平成二十八年度は就職の状況も大変良好で、一回目の合格率が約九十五パーセントと二十七年や二十六年にも増して活況を呈しています。地域としては、県外よりも県内がやや多く、これは大体最近の傾向と一致しています(県内五十七%、県外四十三%)。

部活関係では、夏に行われたインターハイに新体操、ボクシング、水泳の競泳および飛び込みの生徒が出場し、活躍してくれました。また、例年のようにスキー部も活躍してくれました。ところで、平成二十九年には全国高等学校総合体育大会(インターハイ)が南東北地区で開催され、当会津地区においてもテニス、ソフトテニス、

ボクシング、空手の四種目が行われる予定です。本校生徒の活躍を大いに期待したいところです。東京會工会の皆様方におかれましても応援のほど宜しくお願いいたします。

末筆ながら、皆様の益々のご隆昌をお祈り申し上げますとともに、本校教育に対するさらなるご支援・ご協力をお願いいたします。筆を置かせて頂きます。

松江春次記念館 (左) 鶴翔会館



平成二十八年年度総会を終えて



邊見輝夫 (34年K卒)

六月十八日土曜日、上野精養軒で東京會工会総会が開催されました。梅雨の時期で天候が心配されましたが、今回は好天に恵まれ、出足も好調で出席者が多いかなと思つたのですが、残念ながら例年より若干少なく六十六名でした。ご来賓が十名、会員が五十六名という状況でした。

ご来賓には、佐藤勝次元会長のお孫さん佐藤勝也氏と佐藤陽氏兄弟の出席もありま



した。お二人は大松産業株の代表取締役、取締役として活躍されています。佐藤勝次元会長を良く知る会員の方々と話が弾んでいました。

また、会津の他校との交流を二十七年より実施していますが、在京会高同窓会石田桂久会長も出席されました。東京若商会は残念ながら欠席でした。母校からは四月に着任された二瓶賢一校長、同窓会から若狭会長と藤田筆頭副会長、安藤幹事(記念タオルを制作して頂いている)。近畿會工会本名事務局長、東海會工会浅沼会長、郡山會工会佐藤会計担当にご出席いただきました。本名さんは平成十三年電気科卒業で、今回出席者で一番若く、後の懇親会ではモテモテだったようです。

総会は三十分ほどで無事終了。出席者全員で集合写真撮影後、懇親会に突入。来賓の若狭会長と二瓶校長よりご祝辞を頂いた後、恒例の「鏡割り」。顧問鶴川平四郎氏(21L)の乾杯でスタートです。テーブルは卒業科別で配置され、和気藹々と話が弾んでいました。頃合いをみて余興が始まりました。はじめに東海の浅沼会長と五十嵐幹事(33K)同級生二人の剣舞・詩吟の「白虎隊」が披露されました。次は昨年に続きカラオケタイム。昨年は初めての試みで、皆緊張気味。終わり頃になって雰囲気慣れ



俺も俺もと歌い手が現れ、時間切れになってしまいました。今年は最初から「待ってました!」とばかりに皆さん張り切り、渡部副幹事長と秋山幹事の名司会でスムーズに進行。大成功でした。近畿の本名さんも飛び入りし、身振りを交えながら美声を披露してくれました。また、二瓶校長先生は「高校三年生」を体を振り動かしながら熱唱、大うけしました。締めは全員で応援歌を熱唱。大変盛り上がり、中島副幹事長の言葉で散会となりました。今回は総会初出席者が六名おられました。会員の皆様の声かけで出席者が多くなればと望んでおります。

平成29年度東京會工会顧問

24T 名誉顧問	室井 忠六	21L 顧問	鷗川平四郎	26E 顧問	管家 忠平
23T 顧問	目黒 道男	25C 顧問	石見 勝雄	32E 顧問	岡村 進
24T 顧問	五十嵐 栄	29C 顧問	岡島 文弘	32A 顧問	金子 昌輝
34T 顧問	小池 清	27M 顧問	田場川善雄	35A 顧問	五十嵐昭夫

平成29年度東京會工会執行役員

42E 会長	田中 健一	40M 会計幹事	鈴木 邦男	44K 常任幹事	高木 博康
36E 副会長	堀 雅宏	43E 会計幹事	内川 義則	31C 常任幹事	秋山 利光
38M 副会長	伊藤 孝行	34K 会計監事	辺見 輝夫	35C 常任幹事	山内 尚
40M 幹事長	戸野部武彦	43K 会計監事	山田 利廣	37C 常任幹事	佐藤 武
34T 副幹事長	石綿 弘	41T 常任幹事	猪俣 和男	38M 常任幹事	佐藤 利秋
35L 副幹事長	芳賀 勝義	33K 常任幹事	五十嵐清夫	39M 常任幹事	小桧山 敏
41G 副幹事長	中島 政彦	36K 常任幹事	渡辺 満	40A 常任幹事	坂本 栄吉
46M 副幹事長	水上 強	37K 常任幹事	齋藤 博正	40A 常任幹事	杉山 正行
44M 副幹事長	渡部 雅俊	39K 常任幹事	石本 清八	46A 常任幹事	内芝 良吉

東京會工会の活動

一、平成二十八年度活動報告

- ①四月六日(水)〔新千葉カントリー倶楽部〕
・第27回東地区ゴルフコンペ 21名
・優勝 中島 政彦(41G)
- ②四月十七日(日)〔上野・精養軒〕
・在京会津高校同窓会総会
堀 雅宏副会長出席
- ③五月二十一日(土)〔浅草文化観光センター〕
・役員会 16名
平成二十八年度総会運営について
- ④五月二十一日(土)〔郡山市〕
・郡山会工会総会 田中健一 会長 出席
- ⑤六月十一日(土)〔上野・精養軒〕
・東京若商会総会 戸野部武彦幹事長 出席
- ⑥六月十一日(土)〔京都市・東山閣〕
・近畿会工会総会 石綿 弘副幹事長 出席
- ⑦六月十八日(土)〔上野・精養軒〕
・平成二十八年度総会 66名
(来賓 10名、会員 56名)
- ⑧六月十九日(日)〔名古屋市押切・味波〕
・東海会工会総会
五十嵐清夫 常任幹事 出席
- ⑨七月十六日(土)〔浅草文化観光センター〕
・役員会 12名
- ⑩九月三日(土)〔鎌ヶ谷市大山園〕
・梨狩り 23名
(会員 22名、特別参加 1名)
- ⑪九月二十四日(土)〔湘南台・弁慶果樹園〕
・芋煮会&ぶどう狩りとBBQ 35名
(会員 22名、同伴大人 6名、中高 5名、子供 5名)
- ⑫十月十五日(土)〔会津若松市 いずみや〕
・同窓会総会 田中健一 会長 出席
- ⑬十一月十日(金)〔御殿場ゴルフ倶楽部〕

第14回西地区ゴルフコンペ 12名

優勝 渡部 雅俊(44M)

- ⑭十一月十九日(土)〔東京ガス四谷クラブ〕
・役員会 17名
平成二十九年

- ⑮一月二十一日(土)〔東京ガス四谷クラブ〕
・顧問幹事合同役員会、新年会 17名
(顧問 3名、役員 14名)

- ⑯二月二十八日(月)〔会津工業高等学校〕
・会工同窓会入会式 田中健一 会長 出席
母校卒業生に東京會工会名入りタオル贈呈 235名

- ⑰三月一日(水)〔会津工業高等学校〕
・母校卒業式 田中健一 会長 出席

- ⑱三月四日(土)〔浅草文化観光センター〕
・役員会 19名

二、平成二十九年度活動計画(案)

- ①四月五日(水) 第二十八回東地区ゴルフコンペ
(新千葉カントリー倶楽部)
 - ②四月中旬 〔東京會工会だより〕発行(第19号)
 - ③四月十六日(日) 在京会津高校同窓会総会上野精養軒
 - ④五月 郡山会工会総会(郡山市)
 - ⑤五月二十七日(土) 囲碁将棋大会(神田ソニール棋苑)
 - ⑥六月十日(土) 東京若商会総会(上野精養軒)
 - ⑦六月十日(土) 近畿会工会総会(京都市)
 - ⑧六月十七日(土) 東京會工会総会(上野精養軒)
 - ⑨六月十八日(日) 東海会工会総会(名古屋市)
 - ⑩九月二日(土) 梨狩り(千葉県鎌ヶ谷市大山園)
 - ⑪九月三十日(土) 芋煮会&ぶどう狩りとBBQ
(藤沢・湘南台 弁慶果樹園)
 - ⑫十月二十一日(土) 同窓会総会(会津若松市)
 - ⑬十一月十日(金) 第十五回西地区ゴルフコンペ
(御殿場ゴルフ倶楽部)
- 平成三十年
- ⑭十月二十日(土) 顧問・幹事合同新年会
 - ⑮二月二十八日(水) 同窓会入会式
母校卒業生に東京會工会名入りタオル贈呈
 - ⑯三月一日(木) 母校卒業式

鎌ヶ谷の梨狩りに参加して



水上 強
(46年M卒)

鎌ヶ谷市大山園で今年も東京會工会行事の一つである梨狩りが九月三日に行われました。今回も四街道から自転車で行われた紀さん(37歳)を始め、会員他二十三名の参加により開催されました。当日は秋晴れの穏やかな天候となり、屋外行事である梨狩りには絶好の日和となりました。
たわわに実ったナシ畑では、各自が梨狩りをして試食していました。人が集まると各人の個性が現れるもので、果物ナイフを



扱って器用に皮をむく人、梨の品定めに力量を発揮する人、皮の剥かれた梨を美味しそうに食べる人、それぞれです。各自梨狩りを楽しんだ後は、全員で記念撮影を行い、ナシ畑から仮設宴会場に場所を移動し、皆が待ち望んだ宴会に突入しました。

石綿副幹事に手配して頂いた錦御膳弁当、冷えたビール、欠かすことのできない日本酒が揃ったところで乾杯に入り、各人会津に於ける思い出を語りながらの団欒となりました。その後、校歌の合唱、応援歌の合唱。あつとゆう間に時間となり、お土産のナシを貰い、帰路につきました。

今回の梨狩りにご尽力頂きました石綿副幹事長、内芝幹事にお礼を申し上げます。ともに、この会は気候に恵まれた時期に開催されていますので、会報をご覧の皆様は万障繰り合わせの上、参加してくだんしよ。

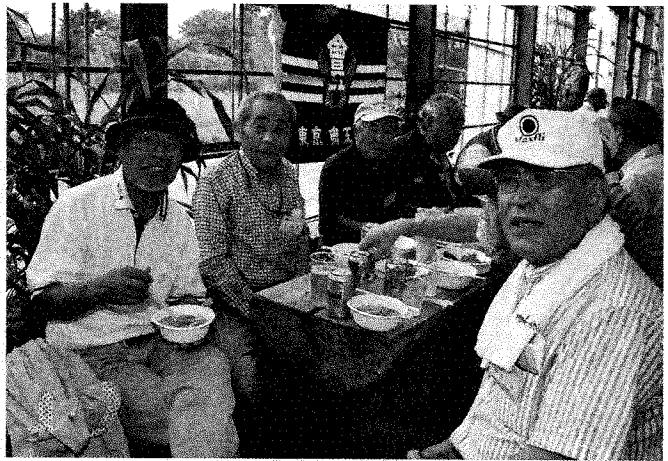
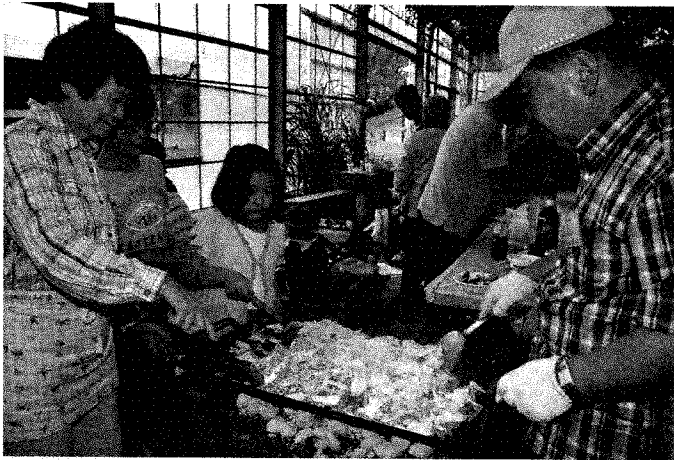
芋煮会&ぶどう狩り&
BBQに参加して



佐藤 武
(37年C卒)

平成二十六年から今まで、登戸多摩川河畔で行われていた芋煮会が、湘南台弁慶果樹園でのぶどう狩りと合わせて開催されるようになり、今年も九月二十四日土曜日に行われました。

お子様を含め総勢三十五名の参加者で、楽しい一時を過ごさせてもらいました。会



場は慶応大学藤沢キャンパスバスターミナルから徒歩十五分ほどの田園の中にあり、トウモロコシ畑もあるのかな農村風景で、皆も故郷を思い出された事と思います。ぶどう園全体は高さ十メートル位の鉄骨で覆われたハウスの中にあり、高所作業車で摘み取っていたのには驚きました。敷地内には多くの柿畑もありましたが、まだ熟してなくもぎ取りには早いうえと管理人は言っておられました。

芋煮会は東北独特の行事で、収穫に対する感謝と懇親の場であると言われていいます。このような芋煮会を多摩川河畔での開催に尽力された鶴川平四郎(21丁)、五十嵐栄(24丁)の両氏、それをさらに盛り上げてきた前会長荒井さんに感謝を申し上げます。

と思います。芋煮と言えば、山形県米沢地方が広く知られていますが、会津とは若干異なり、基本の味付けは醤油・砂糖・酒、具材は里芋・牛肉・ネギ・こんにゃくとのもです。私は早めに会場到着したので、早速火起こしに専念しました。私たちの育った昭和三十年代は、煮炊きのエネルギー源は薪や柴木だったので火起こしには自信がありました。火付けに一番便利なのは豆殻や杉の葉でした。小学五・六年頃から中学三年まではストープ当番があり、懐かしい時代を思い出しながら火起こしの楽しさを実感したところです。燃料は廃材を利用していただけ、なかなか火がつかず苦労しました。従業員の計らいでガスバーナーで着火して頂き事なきを得ました。

竈はドラム缶の上部を切り取ったものを使い、大鍋にタツプリの水を入れ、芋煮の準備を始めました。準備している間に会場には多くの参加者が集まりました。食材は事前に役員の奥様方に下ごしらえをして頂いたので大変助かりました。

途中小雨が降りましたが、ナメコや帆立入りの美味しい芋煮が鍋一杯できあがりしました。熱く焼けた鉄板では、焼き肉や焼きそばが作られ、会津強清水から直送されたニシン・いか・饅頭の天ぷら。会

津の地酒などがテーブルに並び、久々の仲間との語りいで盛り上がりしました。最後に田中会長の挨拶と、伊藤副会長の校歌と頑張れ応援歌を斉唱し、次回の再会を誓いました。二十九年もまたさらに充実した芋煮会になるように皆様のご協力をお願いします。



東地区コンペに参加して

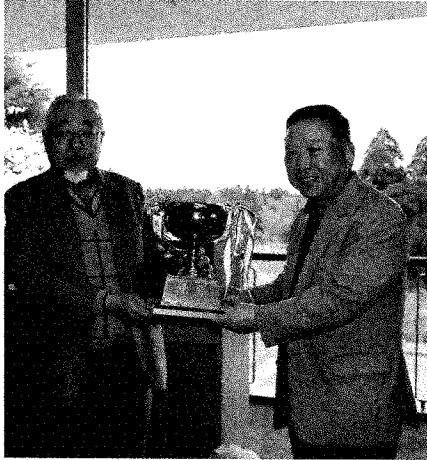
中島 政彦

(41年G卒)

「見事悲願の初優勝なる」
自分自身で喜びを素直に表現すれば、ありきたりだがこのタイトルがいちばん相応しいかと思う。

第二十七回を数えるこのコンペは、四月六日(火)新千葉カントリー倶楽部で開催された。昨年は季節外れの大雪に見舞われあいにくの中止となったが、今年は晴天の下、満開の桜の花に迎えられ絶好のゴルフ日和であった。

このコンペ(東地区、西地区)に参加して今年はずいぶん十年目。六十九歳となった今、正直言って優勝の二文字はあきらめかけていた矢先の出来事であった。パーティの時に手渡された成績表、いつものように何のお気負いもなく淡淡とした気分で、開け



◀(右)優勝者の中島政彦さん

てびつくり見てびつくりボン、まさかまさか自分の名前が一番上にあるではないか。

初めて参加したときは、優勝するのにこんなな年月がかかるとは微塵も考えていなかった。四十歳代はオプショナルハンデが十二。もうすぐ六十歳とはいえ、心の中では多少自信はあった。しかし、この思いが簡単に崩れ去った衝撃は今でもはつきりと覚えている。自分よりも一回りも上の先輩がなんとワンオーパーで上がってきたではないか。そればかりでなく、全体的に相当レベルが高いことを知りその時は闘志を燃やしたが、その後何度参加しても結果は同じ。いつの間にか参加することで「親睦を図ればいいや」的な考えに変わってきてしまっていたのも事実であった。今回のコンペで優勝したことは何よりも嬉しいがそれだけでなく、いま思えばこのゴルフはそれまで会の行事にあまり積極的ではなかったというよりほとんど参加していなかった自分を、大きく変えてくれたことも付加しておきたい。それは親睦という出会いである。芋煮会に参加したのが会の行事への初参加。周りを見渡しても知っている人は皆無。それが、ゴルフで一緒に回った人たちと今度は違う場所での出会い。自然と挨拶する声にも元気が漲ってくるのが実感できるようになった。ゴルフだけでなく、いろんな行事に参加してくる人たちが、会津人としての心意気を常に高い意識で持ち続けていることも知り、また参加してくる人たちから得る自分の知らない会津の裏情報等、今この会に参加できていることに改めて感謝の意を表したい。

後半、優勝の「感想」とはかけ離れてしまったが、これも文章能力の未熟さ。一笑に伏していたください。

第十四回西関東ゴルフ大会

渡部 雅俊

(44年M卒)

第十四回東京會工会西地区ゴルフコンペが、平成二十八年十一月十・十一日に一泊二日で開催されました。参加者は、当日参加者を含め十二名でした。

私が、この西地区ゴルフコンペに参加するのは、平成二十二年に東京會工会に入会した年からです。六回目の参加になりました。このゴルフコンペは例年前泊で開催され、毎回、幹事様のお骨折りで、TOTOの保養所「フォレスト東富士」に宿泊させて頂き、諸先輩方と酒を酌み交わす懇親会に参加することも楽しみの一つです。ただし、肝臓とノドを鍛えておく事が必要です(笑)。

今回は、懇親会&カラオケが盛り上がるほどに、外の雨は土砂降り状態になり、保養所を出発する朝まで続いていました。しかし、天は見放さず、コンペが行われる「御殿場ゴルフ倶楽部」に着く頃にはすっかり雨も上がり、快適にプレーをすることが出来ました。

今回から競技方式がダブルペリアに変更になり、隠しホールが鍵を握ることになりました。これまでのハンディキャップ方式とは違うので、途中で大たたきしたホールがあっても、最後まで諦めずにプレーすることを心がけました。その結果、予想通り大たたきしたホールが数ホールあり、スコア自体は満足できませんでしたが、同伴メンバーは元より隠しホールに恵まれ幸運に



▶優勝者の渡部雅俊さん

も優勝することが出来ました。

一日を楽しみたいなら、お酒を飲みなさい一週間を楽しみたいなら、結婚をしまさい一年を楽しみたいなら、花を植えなさい一生を楽しみたいなら、ゴルフをしなさいと、何かのゴルフ雑誌に書いてありました。退職後のライフプランを考えたとき、家内と共通の趣味を持ちたいと思い、家内にもゴルフを始めさせて3年が過ぎました。月に二〜三回は家内を連れてプレーしていますが、この先もゴルフが続けられるように体力を維持すると共に、更に精進したいと思っています。

最後になりますが、幹事の五十嵐清夫様(33K)、坂本栄吉様(40A)には大変お世話になりました。ありがとうございました。

平成28年度東京會工会總會出席者

日時：平成28年6月18日(土) 場所：上野精養軒

(敬称略)

〔御来賓〕

会津工業高等学校校長 二瓶 賢一 在京会津高校同窓会会長 石田 桂久 大松産業科代表取締役 佐藤 勝也※
 同窓会会長 若狭 春生 (38K) 近畿會工会事務局長 本名 雄一 (H13E) 大松産業(株)取締役 佐藤 陽※
 同窓会筆頭副会長 藤田 晴史 (40E) 東海會工会会長 浅沼 定雄 (33K) ※第7代会長佐藤勝次(T8T)様のお孫さん
 同窓会幹事 安藤 昭男 (35T) 郡山會工会会計担当 佐藤 亨 (38C)

〔会 員〕

T 34石綿 弘 K33小池 貞夫 C 42小倉喜久男 M36小桧山光之 E 26遠藤 文夫 A 32金子 昌輝
 34小池 清 33出羽 重夫 46大竹 光弥 38伊藤 孝行 29坂内 寿 33澤里 勝人
 34佐藤 利光 34辺見 輝夫 38國分 正明 32岡村 進 40小林 傳
 34鈴木 哲夫 36渡辺 満 G41中島 政彦 38佐藤 利秋 32小檜山 昇 40坂本 栄吉
 39石本 清八 43石田 功 39小桧山 敏 33五十嵐邦雄 40杉山 正行
 L 21鷗川平四郎 43佐藤 賢二 39古見 四友 33古川 光昭 46内芝 良吉
 35芳賀 勝義 C 27秋山 利喜 43渡部 俊一 40桑原 勝義 36堀 雅宏
 29岡島 文弘 40金井 英志 36武藤 洋義
 K33岸 宗男 31秋山 利光 M27舟田 昭夫 40鈴木 邦男 37大越 靖彦
 33五十嵐清夫 31山内 尚 32渡部 章 40戸野部武彦 40星 陽一 出席者 66名
 33加藤 修次 37佐藤 武 36斎田 宗平 44渡部 雅俊 42田中 健一 (ご来賓10名、会員56名)

46 K 富田 晴彦氏(平成27年逝去)
 16 T 押山登喜男氏(平成27年6年30月逝去)
 31 A 大矢 隆氏(平成27年6月11日逝去)

訃 報

21 K 樽川 義夫氏(平成28年6年24月逝去)
 16 T 室井 要氏(平成28年3年23月逝去)
 47 A 宮城 政志氏(平成28年1月20日逝去)
 26 M 三瓶 實氏(平成28年17月逝去)

平成28年度決算(案)

(自平成28年4月1日 ~ 至平成29年3月31日)

(単位:円)

収 入 の 部	平成28年度予算案	平成28年度決算	比 較 増 減	備 考
年 会 費	400,000	378,000	△ 22,000	2,000×189口
同 窓 会 助 成 金	100,000	100,000	0	
寄 付 金	350,000	443,000	93,000	74件
総 会 費	675,000	684,000	9,000	9,000×56名+祝儀18万・10名
梨 狩 り 会 費	75,000	69,000	△ 6,000	3,000×23名
ゴルフ大会会費	250,000	250,000	0	
芋煮会&ぶどう狩り会費	160,000	104,000	△ 56,000	4,000×23名+2,000×5 1,000×2名 6,000×17名
顧問・役員合同新年会費	150,000	102,000	△ 48,000	
雑 収 入	100	42	△ 58	
前年度繰越金	257,035	257,035	0	
収 入 合 計	2,417,135	2,387,077	△ 30,058	

収入：決算-予算=減(△)

支 出 の 部	平成28年度予算案	平成28年度決算	比 較 増 減	備 考
会報「会工会だより」	140,000	119,988	△ 20,012	600部・8頁
通 信 印 刷 費	130,000	121,241	△ 8,759	
役員会会議費	40,000	5,900	△ 34,100	会場変更(29年度1回分含)
地方同窓会参加費	156,000	157,760	1,760	従来+會高、若商總會へ参加
タオル(会工・校章入り)	102,000	101,034	△ 966	350本
事 務 局 費	150,000	150,000	0	
事 務 消 耗 品	5,000	7,179	2,179	
総 会 費	800,000	732,049	△ 67,951	56名+来賓10名
梨 狩 り 費	75,000	78,702	3,702	23名
ゴルフ大会会費	250,000	250,000	0	
芋煮会&ぶどう狩り会費	160,000	87,750	△ 72,250	35名
顧問・役員合同新年会費	150,000	106,180	△ 43,820	17名
慶 弔 費	0	0	0	
雑 費	2,100	2,890	790	
次年度繰越金	257,035	466,404	209,369	
支 出 合 計	2,417,135	2,387,077	△ 30,058	

支出：決算-予算=減(△)